



2023 年度ユネスコ未来共創プラットフォーム事業

近畿・北陸地域 ASPnet 校学び合い交流会実施要項

<p>いろいろな年代の人と 小中高大学生が共に学ぶ</p>	<p>いろいろな地域地域の人と 大阪・奈良・兵庫 富山・滋賀の人たちと</p>	<p>いろいろな活動を通して 3日間のワークショップで 1泊2日の滋賀で</p>	<p>未来を共に創る 琵琶湖周辺地域を学 び、自分たちの地域の 大切なところを発見！</p>
-----------------------------------	---	--	--



● 多くの方が支えています

主催・共催：文部科学省／大阪・関西ユネスコスクール（ASPnet）ネットワーク／大阪公立大学
 後援：大阪府教育庁、奈良県教育委員会、兵庫県教育委員会
 他、参加学校を管轄する教育委員会

大阪関西ユネスコスクールネットワーク(ASPnet)
 代表 香月 孝治(大阪府立長野高等学校校長)
 支援事務局 大阪公立大学(ユネスコスクール支援大学間ネットワーク)

これまでの大阪・関西ユネスコスクールネットワークでの学び

本ネットワークでの学びは、2004年に大阪で3校がユネスコ協同学校に加盟したときからはじまりました。違った校種、違った学校文化、違った国の友人、大学生や企業、自治体など違った立場の人など、違いそのものから多くの刺激や考え方を交換しあい、広く深い学びを実現してきました。長い歴史の中で育った多くの児童生徒のみなさんは、現在、各方面で活躍されています。

今年度の学びの計画について

2019年末から広がった新型コロナの影響もようやく落ち着きはじめ、対面での学びも徐々に可能になってきました。そこで、2023年度の学びでは1泊2日の学びの合宿を含めた以下の計画で学び合いワークショップを実施します。

なお、以下の学びの内容は連続した内容となりますので、原則として全日程に参加を予定してください。参加希望の人で参加できない日がある人は事前に学校の先生に相談してください。

日程・場所	内容（予定）
第1回ワークショップ 7月24日(月) 9:30-13:00 大阪公立大学 i-site なんば	・ASPnetって？ ESDってなに？ 人と自然がつながり続け、幸せを共有できる社会築き、次の世代につなぎ続けるには何が必要なのか。世代を超えた普遍の価値とは・・・ 講義形式（ESDの基本）・グループワーク（新しい価値観を知る）など！
第2回ワークショップ 8月8日(火) 9:30-13:00 大阪公立大学 i-site なんば	・身近な生活の中のESD 第2回学び合い案② ディスカッションテーブルで皆さんの目に映った身近な問題を出し合い、原因の同根性や関連性を把握し、全体理解を目指そう！ ・滋賀事前学習
滋賀県学びの合宿 8月20日(日) 21日(月) 琵琶湖周辺地域	琵琶湖西岸「針江」で世界でも有名になった「水・自然と共に暮らす文化」を学ぶ。東岸「八幡堀」では荒れ果てて埋め立て寸前の「堀」を再整備し、多くの人に愛される地域を再生した事例から学ぶ。 地域の持続可能性とはなんだろう・・・
第3回ワークショップ 9月2日(土) 9:30-13:00 大阪公立大 i-site なんば	・自らのESDの学びを日常生活や学校生活の中に定着させる 私たちの生活文化の中で【①守り続けるべきものは ②再生すべきものは ③創造すべきものは】を考えて、未来につなぐ社会を考える。

※i-site なんばまでの交通費は個人負担になります。

ASPnetとはユネスコスクールのネットワークのことで、ユネスコの理念に従って他者との連携を通して平和な社会を創造しようとするものです。ユネスコ憲章の前文には以下のような記述があります。

「戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない。相互の風習と生活を知らないことは、人類の歴史を通じて世界の諸人民の間に疑惑と不信を起こした共通の原因であり、この疑惑と不信の為に、諸人民の不一致があまりにもしばしば戦争となった。・・・」

私たちの心に平和のとりでを築くワークショップを開催します。

1. 知ることを学びます：地域や社会の複雑な問題、課題の原因をどのように理解すればいいのだろうか・・・
2. 為すことを学びます：問題、課題解決に私たちはどのようにいどめばいいのだろうか・・・
3. 人として生きることを学びます：人や自然が発展し続ける、幸せな社会を築ける人とは・・・
4. 共に生きることを学びます：違いを理解し、お互いを尊重し、平和な社会を築く人間関係を築くには・・・

1泊2日学びの合宿について（予定）

以下は、8月20日、21日に行う学びの合宿予定です。現段階の案ですので、詳細は後日配布になります。

		バス1	バス2
8月20日（日） 第1日	07:40	JR大阪南集合	08:00 大沢中学校発
	07:50	JR大阪発	09:00 近鉄難波着（難波集合）
			09:10 同発
	09:50	針江着	11:10 針江着
	10:00	フィールドワーク	11:30 フィールドワーク
	11:00	フィールドワーク終了	12:30 フィールドワーク終了
	11:45	針江発	12:50 バス着 バス内屋食
	12:15	()湖岸着	針江発
		昼食	()湖岸着
	13:00	()湖岸発	散策
	14:30	八幡堀着	()湖岸発
	14:40	フィールドワーク	八幡堀着
	15:50	フィールドワーク終了、同発	15:30 フィールドワーク
	16:20	希望ヶ丘青年の城着 入浴・休憩	15:40 フィールドワーク
			16:50 フィールドワーク終了、同発
	18:30	夕食	17:20 希望ヶ丘青年の城着 入浴・休憩
			18:30 夕食
	19:10	夕食終了	
19:40	ワークショップ（中会議室or体育館）		
21:10	同終了 休憩 就寝準備		
22:10	入室完了		
22:20	就寝		

【針江地区】
水と共生する「かばた」を使い、水を大切に守る暮らしが今も残っている。

【八幡堀地区】
1585年城下町の一部として作られた八幡堀の埋め立て計画を住民の運動で阻止して再生。今も文化遺産として賑わう。

		バス1	バス2
8月21日（月） 第2日	06:45	起床	
		片付け	
	07:20	朝食	
	08:10	部屋明け渡し	
	08:20	ワークショップ「学びの共有2（地域の生活・活動と持続可能性）」 グループ別まとめ（体育館） 全体共有と振り返り	
	10:00	同終了	
	11:00	ラ・コリーナ予習	
	11:10	同終了	
	12:00	昼食	
	12:20	希望ヶ丘発	
	13:20	ラ・コリーナ着	
	13:40	フィールドワーク「企業の活動と持続可能性」	
	14:30	ラ・コリーナ発	
	14:50	近江八幡駅着 富山チーム下車 富山チーム15:18発-18:56富山	16:35 奈良着
17:00	大阪着	17:40 難波着	
17:10	大阪発		
18:15	大沢中学着		

【ラ・コリーナ】
環境を保全、再生しながらその恵みを楽しむ。企業理念を実現しようとする開発途中の施設（店舗）。

※なお、合宿参加には3000円程度の費用負担をお願いする予定です。その他詳しくは後日改めてお知らせします。

参加申し込みについて

児童生徒の皆さんの参加申し込みは、保護者の同意のもと、各学校の担当の先生を通じて申し込みしてください。学校担当者その他参加者、事務局への送信締め切りは **6月28日水曜日**です。

参加希望の方は、各学校、団体でまとめて、以下のフォームに入力するか、メールにて申し込みしてください

児童、生徒参加申し込みフォーム

<https://forms.gle/Ph2gCWhD6KhoHU4B8>

大学生、教員、その他関連団体申し込みフォーム

<https://forms.gle/r9R7GcK4WveL6Yk5A>



メール送信先
所属団体、参加者名、学年を知らせてください
nao.go.512@gmail.com
運営事務局 大教大附属高校池田校舎 畠山尚之

